

多文化共生コーディネーター研修



東京都内には、約 65 万人の外国人住民が暮らしています。今後さらに増えることが予想される中、国籍や民族の異なる人々が地域社会の構成員として、共に生きていく多文化共生社会を実現することが重要になっています。

東京都は「多様性を都市づくりに活かし、全ての都民が東京の発展に向けて参加・活躍でき、安心して暮らせる社会の実現」を目指し、2016年2月に「東京都多文化共生推進指針」を策定しました。この指針に基づき、地域における外国人の多様なニーズにきめ細かく対応し、多文化共生社会の実現に資する専門人材である「多文化共生コーディネーター」育成のための研修を実施します。

本研修における「多文化共生コーディネーター」とは、外国人住民に関わる基本的な法制度と教育・医療・防災等、多文化共生の諸課題に関する知識を有し、そうした課題の解決に向けて、関係部署・団体間の連携や協働を進め、企画立案し、取り組む人を指します。

日時

2024年

6/10^月・6/17^月・6/27^木・7/4^木 9:00~17:00

会場

FRESC 大会議室 (東京都新宿区四谷 1-6-1 四谷タワー 14階)

対象

都内区市町村及び地域国際交流協会、社会福祉協議会の職員
都内多文化共生に関わる市民団体関係者等

(現在コーディネーターの役割の方あるいは将来コーディネーターの役割を担当される方を想定しています。)

内容

多文化共生に係る概論及び各分野に係る基礎・基本に関する講義
グループワーク、フィールドワーク、振り返り

定員

30名程度 (4日間全科目受講できる方)

参加費

無料

申込

下記の URL、右の QR コードよりお申し込みください。
<https://forms.office.com/r/1aFcdGM2uH>



募集期間

4/22^月 ~ 5/13^月 申込者多数の場合抽選 (受講決定は5月下旬です。)

問合せ

公益財団法人東京都つながり創生財団 多文化共生課

TEL : 03-6258-1236

E-mail : coordinator@tokyo-tsunagari.or.jp

その他

- ・受講者は研修前までに「2024年度多文化共生基礎研修」の録画視聴をお願いいたします。受講決定者に視聴用 URL をお送りいたします。
- ・4日間の全科目の8割以上に出席し (グループワーク、振り返り、フィールドワーク、発表は必須)、発表の原稿を提出した方に、修了証書を発行します。修了者は受講1年後に1年間の活動報告書をご提出頂きます。また、東京都が実施する多文化共生推進事業への協力を依頼する場合があります。
- ・会場では食事をする事ができません。昼食は近くの飲食店などをお願いいたします。

第8期 2024年度多文化共生コーディネーター研修 カリキュラム

全体監修 明治大学 **山脇 啓造** 教授 東京都多文化共生推進委員会委員、国や地方自治体の多文化共生施策関連委員を歴任
ファシリテーター **長倉 美紀** 氏 一般財団法人自治体国際化協会認定 多文化共生マネージャー
阿部 治子 氏 公益社団法人日本図書館協会 多文化サービス委員会 副委員長
村松 清玄 氏 公益社団法人シャンティ国際ボランティア会
北爪 淑乃 氏 公益財団法人目黒区国際交流協会



	1 時限 (80分) 9:00-10:20	2 時限 (80分) 10:30-11:50	3 時限 (80分) 12:50-14:10	4 時限 (115分) 14:20-16:15	5 時限 (35分) 16:25-17:00	
6/10 月	<p>・開講式 ・イントロダクション</p> <p>「多文化共生のこれまでとこれから」</p> <p>多文化共生に係る行政の取り組みの歴史と今後の課題 講師：山脇 啓造 氏 (明治大学 教授)</p>	<p>「外国人相談」</p> <p>東京都多言語相談ナビ 講師：野村 雅美 氏 (公益財団法人東京都つながり創生財団 多文化共生課 課長代理)</p> <p>外国人の法律相談 講師：富田 さとこ 氏 (法テラス本部 国際室長 / 弁護士)</p>	<p>「情報提供」</p> <p>多言語・多文化に配慮した外国人住民への情報提供 講師：中村 暁晶 氏 (公益財団法人横浜市国際交流協会 多文化共生推進課 担当課長)</p>	<p>「コーディネーターについて考えるパネルディスカッション」</p> <p>多文化共生コーディネーターの意義と役割 講師：山脇 啓造 氏 長倉 美紀 氏 阿部 治子 氏 村松 清玄 氏 北爪 淑乃 氏</p>	<p>振り返り</p> <p>ファシリテーター</p>	
6/17 月	<p>1 時限 (80分) 9:00-10:20</p> <p>「日本語教育」</p> <p>地域日本語教育とは 講師：神吉 宇一 氏 (武蔵野大学 教授、東京の地域日本語教育に係る調整会議 座長)</p>	<p>2 時限 (80分) 10:30-11:50</p> <p>「子どもの教育」</p> <p>外国につながる児童生徒の支援 講師：佐藤 郡衛 氏 (国際交流基金 日本語国際センター 所長、東京学芸大学 名誉教授)</p>	<p>3 時限 (80分) 12:50-14:10</p> <p>「労働」</p> <p>外国人の就労支援 講師：木村 円 氏 (ハローワーク新宿 新宿外国人雇用支援・指導センター 統括職業指導官)</p> <p>労働相談 講師：柴田 優 氏 (東京労働局 外国人特別相談・支援室 副室長)</p>	<p>4 時限 (80分) 14:20-15:40</p> <p>「災害対応」</p> <p>多文化共生社会における防災の課題とコーディネーターに求められる視点 講師：羽賀 友信 氏 (長岡市国際交流センター「地球広場」センター長)</p>	<p>5 時限 (70分) 15:50-17:00</p> <p>振り返り</p> <p>15:50-16:20 (30分) ファシリテーター</p> <p>演習ワーク</p> <p>16:20-17:00 (40分)</p>	
6/27 木	<p>1 時限 (170分) 9:00-11:50</p> <p>フィールドワーク</p> <p>①～④のうち 1 か所を選択 ①特定非営利活動法人 IWC 国際市民の会 🍷 ②東京外国人材採用ナビセンター及び東京外国人雇用サービスセンター 🍷 ③しんじゅく多文化共生プラザ及び大久保街歩き 🍷🍷 ④大久保図書館及び大久保街歩き 🍷🍷</p> <p>※①は子どもの学習支援を実施している団体への訪問です。授業の見学は未定です。 ※③④大久保街歩きは多文化が根付くエリアを案内人とともに散策します。(街歩きの所要時間…③1時間程度 ④45分程度) ※🍷は歩く量の目安です。 ※フィールドワーク先または最寄り駅で集合します。</p>		<p>2 時限 (40分) 12:50-13:30</p> <p>フィールドワークの振り返り</p> <p>12:50-13:10 (20分)</p> <p>フィールドワークの報告</p> <p>13:10-13:30 (20分)</p>	<p>3 時限 (80分) 13:35-14:55</p> <p>「医療・保健」</p> <p>外国人住民の医療・保健をめぐる状況 講師：岡村 世里奈 氏 (国際医療福祉大学大学院 准教授)</p> <p>東京都における取り組み 講師：川井 裕和 氏 (東京都保健医療局 医療政策部 医療政策課 医療改革推進担当 課長代理)</p>	<p>4 時限 (80分) 15:05-16:25</p> <p>「福祉」</p> <p>地域における包括的外国人支援 講師：宮坂 誠 氏 (社会福祉法人豊島区民社会福祉協議会 共生社会課 CSW 担当チーフ)</p> <p>ボランティア制度と外国人支援 講師：清水 昌代 氏 (社会福祉法人千代田区社会福祉協議会 地域支援課地域サポート係 ちよだボランティアセンター 係長)</p>	<p>5 時限 (25分) 16:35-17:00</p> <p>振り返り</p> <p>ファシリテーター</p>
7/4 木	<p>1 時限 (80分) 9:00-10:20</p> <p>「意識啓発」</p> <p>多様な人権尊重等 多文化共生の意識づくり 講師：星野 ルネ 氏 (漫画家・タレント)</p>	<p>2 時限 (80分) 10:30-11:50</p> <p>「社会参画」</p> <p>外国人住民による社会参画 パネリスト： 大城 スサーナ 氏 (神奈川県立相模向陽館高等学校 非常勤講師) 李 承珉 氏 (新大久保語学院長・DEKIRU 株式会社 代表) 星野 ルネ 氏 (漫画家・タレント) 進行：山脇 啓造 氏</p>	<p>3 時限 (70分) 12:50-14:00</p> <p>演習ワーク</p> <p>発表準備</p>	<p>4 時限 (150分) 14:10-16:40</p> <p>発表・ポスターセッション</p>	<p>5 時限 (20分) 16:40-17:00</p> <p>講評・閉講式</p> <p>講評者：山脇 啓造 氏、ファシリテーターほか</p>	